

科目ナンバリング		U-LAS41 10004 PJ49									
授業科目名 <英訳>		スポーツ実習ⅡB [卓球] Sports II B [Table tennis]				担当者所属 職名・氏名		非常勤講師 杉本 寛恵			
群	健康・スポーツ科目群			分野(分類)		スポーツ実習			使用言語	日本語	
旧群	D群	単位数	1単位		週コマ数	1コマ		授業形態	実習（対面授業科目）		
開講年度・ 開講期	2024・後期		曜時限	金3			配当学年	全回生		対象学生	全学向
[授業の概要・目的]											
卓球は生涯スポーツの一つであり老若男女を問わず幅広い年齢層に親しまれるスポーツである。卓球を生涯スポーツとして楽しむ為の基本技術、知識、マナーを学ぶとともに仲間同士のコミュニケーション能力を養うことを目的とする。また技術レベルに応じたゲームを実践し、ゲームの進め方やマナーを習得する。											
[到達目標]											
◇フォアとバックの基礎技術を習得し、ラリーを続けられるようにする。 ◇卓球のルールを理解し、シングルス及びダブルスのゲームを楽しみながら実践できるようにする。 ◇ゲームを通して他人と競うことや協力することの楽しさに触れ、コミュニケーション能力を養う。											
[授業計画と内容]											
授業計画と内容											
第1回 基本技術の実践①（構え方、ボールの回転のかけ方） 第2～3回 基礎技術②（フォア、バック、ブロック） 第4～5回 基本技術の実践③（ツッツキ、ストップ、フリック） 第4～5回 応用技術の実践（フットワーク、3球目攻撃、レシーブからの 攻撃、カット） 第6～8回 ゲーム練習（シングルス&ダブルス） 第9～11回 シングルのリーグ戦 第12～14回 団体戦（シングルス&ダブルス） 第15回 フィードバック											
[履修要件]											
特になし											
[成績評価の方法・観点]											
成績は平常点（技術習得度、授業態度など）から総合的に評価する。											
-----スポーツ実習ⅡB [卓球] (2)へ続く↓↓↓											

スポーツ実習ⅡB [卓球] (2)

[教科書]

教科書は使用しません。必要な学習事項についてはプリント・資料を配布する。

[参考書等]

(参考書)

参考書は使用しません。必要な学習事項についてはプリント・資料を配布する。

[授業外学修（予習・復習）等]

健康状態を維持することが大切です。日常生活の中に積極的に運動を取り入れて、心身のコンディションを良くするように心がけてください。

[その他（オフィスアワー等）]

スポーツ実習の履修には保険への加入が必要です。原則として「学生教育研究災害傷害保険」（学研災）および「学研災付帯賠償責任保険」（付帯賠償）に、留学生は学研災および「学生賠償責任保険」（学賠）に加入して、授業に参加してください。